

高知県におけるヤングケアラー の現状と支援について

近年よく耳にするヤングケアラーという言葉

家の手伝いをよくする子供はヤングケアラー？病気の家族や兄弟のお世話をしている子供はみんなそう？意外に知らないこの問題。文部科学省と厚生労働省が令和3年3月に発表した「ヤングケアラーの実態に関する調査結果」では、中学2年生の約17人に1人がヤングケアラーであるとの報告がありました。ごく一部の家庭のことと思われがちですが、私たちが関わっている家族の中にも大人の支援を待っている子どもたちがいるかもしれません。

11月の例会では高知県のヤングケアラーコーディネーターとして活動されている門田美由希氏（当協会員）を講師として迎え、ヤングケアラーの定義や現状を学びながら、この問題を一緒に考えていきたいと思えます。

日時：2023年11月11日（土）13：30～15：00（13:00～受付）

内容：高知県におけるヤングケアラーの現状と支援について

※ 認定医療ソーシャルワーカー2ポイント

講師：高知県社会福祉士会 高知県ヤングケアラーコーディネーター

門田美由希氏

開催方法：オンライン ZOOM

申し込み方法：下記申し込み専用サイトまたはQRコードからお申込みください。



<https://forms.gle/YnHnGLrgHMB1y3YT6>

申込締め切り：2023年10月13日（金）

- ・開催1週間前までにはzoom招待メールをお送りします。
- ・講演終了後は専用フォームにてアンケートにご協力ください。



問い合わせ先 高知医療センター 兵頭七海 /088-837-6700
高知病院

玉木佐知・濱口みどり /088-883-3211